

あいおい

NO. 155

令和6年11月1日発行
(2024)

市議会だより

発行：相生市議会 ☎23-7122

編集：議会報編集委員会



お花でジュースづくり (中央幼稚園)

9月定例会

- 一般質問・・・・・・・・・・P2～5
- 議決結果議員別賛否・・・・P5
- 委員会の審査から・・・・P6～7
- 議会で決まったこと・・・・P7～8
- 12月定例会日程等・・・・P8

9月議会 一般質問

市民の皆様の身近な問題、市の予算や政策など、様々な課題について市に投げかけ、市の見解を問いました。その主な内容を掲載します。

※一般質問とは…市政全般にわたって、市に対し事務の執行状況や将来における方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。

※質問テーマ…質問内容は、議案と関係なく議員個人が自由に決め、「発言通告書」に書いて締切日までに提出します。

※質問時間…1人あたり、制限時間は30分です。ただし、市側の答弁時間は含みません。

一般質問の録画映像は、相生市議会録画映像配信のホームページにて配信しています。下記アドレスまたはQRコードにアクセスしてください。

▶ <https://www.kensakusystem.jp/aioi-vod/index.html>



①自治体DXの推進について

②市民参加型予算について

いまい まさる
今井 大

問 デジタル技術を活用して業務の効率化を図り、市民の利便性を向上させる「自治体DXの推進」について、これまでの取組みと今後の取組みをお伺いします。

答 これまでマイナポータルを活用した行政手続きのオンライン化、LINE公式アカウントやAIチャットボットの導入、文章生成AIを活用した議事録作成システムの導入など、市民の利便性向上と事務の効率化に取り組んできました。今後の取組みとして、市役所内各課のニーズや意見を集約し、デジタルツールの導入により業務の効率化を図っていきます。

問 市役所内において、あっちの窓口、こっちの窓口と案内するのではなく、市役所玄関に近い窓口で全ての事務が完結する「書かない窓口（ワンストップ窓口）」の導入が必要だと思いますが、どのようにお考えですか。

答 現在、「行かない窓口」として、証明書のコンビニ交付やオンライン申請を行っています。今後も窓口における待ち時間の短縮や、書面手続

きの軽減のための仕組みについて、引き続き検討を進めていきます。

問 自治会・NPO・学生・企業など、自らの地域を考え、自ら実践することにより、地域課題の解決や地域活性化の活動をしている市民活動団体を支援するための「市民参加型まちづくり予算制度」を導入するお考えはありますか。

答 平成17年度から平成28年度まで、市民活動の支援を目的として「あいおい元気アップ支援事業」を行いましたが、限られた団体の活用になったことなどから事業を廃止しました。

今後も、地域コミュニティの活性化や地域の課題解決への取組みを引き続き行っていきます。



若年層のう蝕(虫歯)予防の必要性について

いけだ いさお
池田 勲

問 若年層の健康について、小学生の主な疾病等は、虫歯が約40%で1位、医療費では歯科疾患が2位となっており、小学生の健康を害しているのは虫歯であります。市としての予防対策について伺います。

答 歯科検診や保護者に対する虫歯予防の指導や知識及び情報の啓発を行っており、また、小中学生には歯科医師会の協力を得て、予防に対する意識の向上に努めています。

問 フッ化物洗口について、公衆衛生学的にはフッ化物応用の方が歯磨きよりも高いエビデンスレベルがあり、行うことを強く勧めるものであります。見解を伺います。

答 4歳から14歳までの期間に効果が高いことは認識しています。

問 虫歯予防の必要性について、洗口開始年齢が低いほど高い予防効果があり、健康な歯を持ち、歯医者通いを少なくすることは望ましいことだと思いますが、見解を伺います。

答 フッ化物洗口により、虫歯予防の取組みを行い、健康な歯を持ち、歯医者通いを少なくすることは大切であると考えますが、かかりつけ歯科医院による口腔ケアを定期的に行うこと等も重要であると認識しています。

問 集団で行うことのメリットについて、個人で行うより経済的で、安全に実施できる、自分の歯に関心が高まる等のメリットがあり、国の補助金内で納まり、市の負担金は要らないため、実施すべきと思いますが、見解を伺います。

答 市として認識していますが、学校園において集団で行うことには課題があり、誤飲のリスクを考えると十分な配慮が必要で、教職員の関わりを増やす必要もあり、学校生活に新たな時間を生み出すのは難しい実態もあります。今後、調査研究したいと考えています。



①市内小中学校の適正配置について

②幼児教育のあり方について

③防災備蓄品について

もりした たかはる
森下 高明

問 小学校の存続、統合の両面から在り方を地域協議会にてご協議いただいておりますが、相生、若狭野、矢野小学校区の方向性をお示ください。

答 若狭野及び矢野小学校区からは最終報告があり、方向性が決定しましたが、相生小学校区については、継続協議中です。

問 将来の就学人口減少を見通して適正配置を考えると、ランドデザインをお示ください。

答 適正配置計画を検討する際には、新たな小中一貫校制度の導入などの取組みも踏まえて、市全体の大きな枠組みで学校の再編などを検討する必要がありますと考えています。

問 市立保育所の内、相生、矢野川保育所が仮施設で運営されています。今後の運営状況をお示ください。

答 令和12年度より新たな施設を開始することとしており、それまでは一部改修し、引き続き使用できるよう県と調整を行っています。

問 認定こども園制度についての現在の取組みをお示ください。

答 方針案では、相生、矢野川保育所、相生、矢野川、あおば幼稚園の5施設を統合し、新たに認定こども園を建設する予定です。

問 防災備蓄品倉庫備蓄品リストは公開されているのかお示ください。

答 備蓄品リストは、防災担当職員及び施設関係者が把握し、地域防災計画に備蓄品リストを記載しホームページで公開しています。

問 備蓄品リストは、地域の自主防災組織の方々に内容が容易に把握できるように工夫されているのかお示ください。

答 災害時には迅速な対応が必要です。備蓄品リストを倉庫内と外壁に掲示し、自主防災組織等に事前に周知するなど、改善が必要と考えます。



防災備蓄倉庫

認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

うしろだ まさのぶ
後田 正信

問 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について、市民一人ひとりが、自分事として身近な問題と捉えることが重要であると思いますが、認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める取組みの推進についてお示しください。

答 認知症やその疑いのある方の人数を正確に把握することは困難ですが、日常生活に支障をきたすような症状がみられる認知症日常生活自立度Ⅱ以上の方は、高齢者全体の1割以上を占めており、認知症高齢者の数は増加傾向です。

認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解のための取組みとしては、認知症の方の様子・家族の心得・相談機関の情報などを紹介した「認知症ケアネット」というパンフレットを配布しており、また、認知症の正しい理解を深めた認知症サポーターを養成し意識啓発に努めたり、認知症の方や家族、地域の方や専門家が情報共有し理解し合う集いの場「オレンジサロン」を開催し意識の醸成を図るなど、今後も一層の啓発に努めていきます。

問 認知症の人の尊厳ある暮らしを守るケア技法であるユマニチュードの普及について伺います。

答 ユマニチュードは4つの柱からなる「見る、話す、触れる、立つ」というコミュニケーションを通して、「あなたのことを大切に思っています」と伝える技術であり、攻撃性や不安が安らぎ気持ちが穏やかになり、ケアする方にとっても心理的負担が軽減される効果が期待されています。

市内の介護事業所においても取り入れているところもあると聞いていますが、本市においても認知症サポーター養成講座の中に、認知症の方への基本姿勢や具体的対応を取り入れており、今後もユマニチュードの良いところを参考にしたいと考えています。



①スポーツ施設の熱中症対策について

②市の人材育成・確保について

なかやま えいじ
中山 英治

問 高温時の取扱いはどうなっているのか。

答 暑さ指数に基づく、スポーツ活動の熱中症予防対策ガイドラインの策定が必要と考えています。

問 ガイドラインはいつ頃作成し、公表されるのか。

答 ガイドライン策定は検討中であり、来年度からスポーツ施設で指針を周知していきたいと考えています。

問 冷房設備のない体育館をどうするのか。

答 市民体育館の空調設備設置の見積もりは約3億円です。厳しい財政状況の中、早期の設置は困難であると考えています。

問 屋外施設の熱中症対策をどうするのか。

答 熱中症指数計の設置、指数の周知を検討し、日陰ができるような対策も取っていきます。

問 現在まで、多くのスポーツセンターへのナイター設備設置要望があった。不可能な理由は何か。

答 設置場所等に問題はないが、高額な費用がネックになってきます。

問 昨今の気候変動を判断すると場面転換時期で、お金ではないと思うがどうか。

答 猛暑、酷暑を考えると、その面からも必要性を検討していくことを考えています。

問 公務の魅力発信にどう取り組んでいるのか。

答 毎年近隣大学や高校を訪問し情報交換を行っている。インターンシップや職場見学、若手職員と面談機会を設けるなど取り組んでいます。

問 働きやすい職場の整備にどう取り組むのか。

答 毎年自己申告書の提出を義務付け、職務成果や異動希望等を把握し、職員個人の意欲向上につなげるよう努めています。



①新型コロナウイルスワクチンの高齢者への接種補助について

②相生市立水産物市場について いわさき 岩崎 おさむ 修

問 高齢者の自己負担での新型コロナウイルスワクチンの定期接種について、経済的負担から接種を諦めることのないよう負担軽減策が必要と考えるが、接種補助についてどのようにお考えですか。

答 現在、国が参考に示すワクチン接種の費用は、15,300円程度ですが、今年度は国から8,300円が助成され、市の負担4,000円と合わせて、被接種者には3,000円のご負担をいただくよう、市医師会等と調整を進めています。希望される方に漏れなく接種できるよう周知に努めていきます。

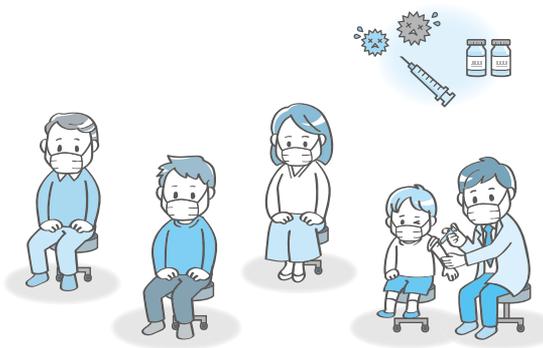
問 相生市立水産物市場の令和10年度からの民営化方針が示されたが、この民営化の方針の決定に至る経緯について、お伺いします。

答 かねてから施設の在り方等が課題となっていました。改めて施設の在り方等について検証を行いました。検証方法は、公共性、有効性、代替性の3項目に分け分析を行い、その結果、公

的関与の在り方を見直すこととし、アウトソーシング検討委員会で民営化に向け取り組んでいく運営方針が決定されたところです。

問 クリアしなければならない問題など、民営化に向けた取組みについて、お伺いします。

答 民営化に向けた取組み方針は、民営化後も相生湾臨海部の賑わい創出を基本とし、用地は市が県から港湾施設の使用許可を得ること、建物は引き続き市が所有し、民間事業者へ貸し付けること、事業内容は、地域水産物及び特産品の販売のほか、相生湾臨海部活性化に関する事業とし、県等の関係部局等と協議を進めていくこととなります。



令和6年第4回(9月)定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成(採択) ○ 反対(不採択) ×】

議案等 番号	議案等の名称	議決 結果	今井	池田	森下	中野	田中	宮城	後田	田中	中山	岩崎	宮野	土井	三浦	角石
			大	勲	高明	有彦	政幸	邦子	正信	秀樹	英治	修	真木	本子	隆利	茂美
議第33号	副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
報告第10号	令和5年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第34号	庁舎非常用発電設備設置外工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第35号	相生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長のため、 表決には加わりません。	○	○
議第36号	相生市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○
議第37号	令和6年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第38号	令和6年度相生市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第39号	自治功労者の選出について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第40号	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議第41号	教育委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第3号	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
意見書案第3号	持続可能な学校の実現をめざす意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○

【議員名は議席順です】

委員会の審査から

民生建設常任委員会

(8月22日 開催)

「一般廃棄物等の処理について」

問 相生地域エネルギーセンターの焼却炉数を2炉から1炉に変更することによりなせ、ごみ処理委託料を軽減することができるのか。

答 機器の数が減少することにより建設コストが削減され、それに伴い、ごみ処理委託料も減少することが見込まれる。

問 焼却炉が故障した場合、修復するまでのごみの貯留については、炉を減らすことによって生じたスペースを使い、ごみを貯めるピット容量を大きくする考えなのか。

答 ピット容量を深くすることなどで対応することを検討している。

問 事業者が所有する他の施設へごみを持ち出すことになる場合、費用は事業者が負担する計画であるが、覚書等を交わす予定なのか。

答 本市と事業者において、ごみ処理委託契約を締結する際に、費用負担のことを明記する予定としている。

問 民間委託を行った場合、社会情勢の変化の中で、民間主導によって、ごみ処理委託料の見直しを求められることも考えられるが、どう対処していくのか。

答 物価変動率や人件費、その他光熱水費など一定程度変動した場合、協議のうえ、必要に応じて見直しを行うことができるよう、明記する予定としている。

「子ども・子育て支援事業計画について」

問 地域子育て支援拠点事業のニーズ調査結果では、利用していないが約8割であるが、利用率が低いことについてどのように考えているのか。

答 子育て応援都市宣言を行っている本市にとって、重要な事業であると認識している。かるがもスクールや子育ての悩み相談等を行っているが、更なる周知を図っていきたい。

問 利用率が少ないのは、働く母親が増えているからだと思う。その場に行くことが困難な方への対応として、オンライン等でも参加できれば利用率は伸びると思われるが、計画にそのような工夫は盛り込めないのか。

答 オンライン等による配信は有効な方策である。ニーズ調査の結果から、母親の就労率が過去に比べ高い現状にあるため、今後の課題として検討したい。

問 こども誰でも通園制度は良い事業と思うが、保育士不足の中、実施できるのか。

答 令和8年度より全自治体で実施することとなっているが、保育士不足による待機児童が慢性的に発生している状況では、当該事業の実施により、更なる待機児童の増加に繋がる可能性がある。本市での実施はなかなか厳しい状況にあるが、これから良策を検討していく必要があると考えている。

総務文教常任委員会

(8月23日 開催)

「防災について」

問 避難所要員が割り振られた避難所に行けない場合は、どのように対応するのか。

答 担当部署に代替人員の確保をお願いすることになる。

問 協定を締結した福祉避難所について、事前調整はできているのか。

答 現状、具体的な調整はできていないため、今後、締結先と具体的な協議を進めていきたい。

問 避難所要員のローテーションについて、どのように考えているのか。

答 12時間を1つの目安として、避難所要員の交替を行うこととしており、できるだけ

職員の負担を考慮しながら、対応していきたいと考えている。

問 今回の南海トラフ臨時情報による流通への影響をどのように分析したのか。

答 今回の南海トラフ臨時情報巨大地震注意は、日頃からの地震への備えを呼びかけるものであったため、米や水の品不足が生じたことは想定外であった。今後の備蓄体制については、今回の教訓をもとに対応を考えていきたい。

問 発電機の燃料確保の協定先と発電機の点検の内容は、どのようにになっているのか。

答 相生石油組合及び兵庫県石油商業組合と協定を結んでおり、優先的な燃料供給を受けることになっている。また、発電機は、今年の6月から7月にかけて点検を行い、不備があったものについては、既に修繕を行っている。

「公民館について」

問 講座の開設にあたりニーズ調査を行っているとのことだが、ニーズに対応できないケースはあるのか。

答 出来る限りの対応は行っているが、講師が見つからない等の理由により、対応できない場合もある。

問 他市では、生涯学習や青少年教育、家庭教育といった社会教育を促進していくため、社会教育主事が配置されているが、相生市は何名配置されているのか。

答 生涯学習課に1名配置されている。

問 社会教育主事と同様の資格を有する社会教育士はいるのか。

答 公民館長で1名、資格を有する者がいる。

問 定期講座においては時間に余裕のある方が受講し、こどもにおいては長期休業期間中に開設される随時講座を受講しているように見受けられる。普段から若い人達を取り込んでいくアプローチはどのようにしているのか。

答 広報紙をメインに周知を図っている。また、館によっては「公民館だより」を作成し、地域の回覧で各戸へ回していただき、周知を図っている。

問 施設の耐震対策、また、暑さ寒さへの対応はどのようになっているのか。

答 相生公民館においては、平成29年に耐震工事を実施しているが、その他の施設においては、新耐震基準以降の建設であり耐震工事は行っていない。また、暑さ寒さへの対策については、随時、エアコンの更新を行い対応している。

問 公民館活動に参加されている方々の世代交代をどのように考えているのか。

答 若年層を対象にした講座や随時講座の開設に加えて、放課後子ども教室のサタースクールで公民館を使用し、地域を越えた活動を行うなど、小学校の頃から公民館を利用する機会を増やし、その積み重ねが継続した公民館活動に繋がっていくように努めている。

9月議会で決まったこと

【報 告】

◇令和5年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

・「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、実質収支が黒字のため該当なし。「実質公債費比率」、「将来負担比率」はいずれも早期健全化基準以下である。また、公営企業に係る「資金不足比率」についても、各会計に資金不足が生じていないため該当なしとの報告を受けました。

【事件案件】

◇庁舎非常用発電設備設置外工事請負契約の締結について

・庁舎非常用発電設備設置外工事について工事請負契約を締結するものです。

【条 例】

◇相生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・他の行政機関等との個人情報の連携を可能とす

る独自利用事務の追加及び他の執行機関である教育委員会への特定個人情報の提供に関する規定の追加等するものです。

◇相生市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

・健康保険証の廃止に伴う改正をするものです。

【予 算】

◇令和6年度相生市一般会計補正予算

・補正の主なものは、児童手当制度改正に伴うシステム修正委託料等を計上するものです。

◇令和6年度相生市介護保険特別会計補正予算

・令和5年度の介護給付費等の精算に伴い、国、県等に対しての償還金を計上するものです。

【人 事】

◇副市長として次の方の選任に同意しました。

たまだ なおと
玉田 直人 さん

◇自治功労者として次の方の選出に同意しました。

おち としゆき
越智 俊之 さん

◇教育長として次の方の任命に同意しました。

さかもと ひろのぶ
坂本 浩宣 さん

◇教育委員会の委員として次の方の任命に同意しました。

はぎわら よしき よねざわ せいこ
萩原 喜樹 さん 米澤 聖子 さん

【選挙】

◇兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員について、

たまだ なおと
玉田 直人 副市長 が当選しました。

請願の審査結果

【採択】

◇「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について

意見書

9月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

◇持続可能な学校の実現をめざす意見書

決算審査特別委員会の設置について

令和5年度各会計歳入歳出決算の状況を審査するため、特別委員会が設置されました。

委員は、次のとおり選出されました。

委員長 森下 高明 副委員長 田中 秀樹
委員 今井 大 委員 後田 正信
〃 岩崎 修 〃 角石 茂美

議会活動状況

<7月>

- 16 愛媛県西条市議会行政視察来相
- 17 佐賀県武雄市議会行政視察来相
- 18～19 播但市議会議長会視察研修(熊本県)
- 24 兵庫県市議会議長会総会(加東市)
- 26 東京都足立区議会行政視察来相
- 31 福岡県岡垣町議会行政視察来相

<8月>

- 1 議会報第154号発行
- 9 議会報告会検討委員会
- 22 民生建設常任委員会
- 23 総務文教常任委員会
議会運営委員会
議会報告会検討委員会
- 30 定例会(開会)

<9月>

- 3 定例会
- 4 定例会
- 5 民生建設常任委員会
- 6 総務文教常任委員会
- 12 定例会(閉会)
決算審査特別委員会
- 24 議会報編集委員会

<10月>

- 3 決算審査特別委員会
- 4 決算審査特別委員会
- 9 大分県国東市議会行政視察来相
- 15 議会報編集委員会
高知県宿毛市議会行政視察来相

☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**12月3日(火)**から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎23-7122

▶ <https://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>

令和6年度議会報告会を開催します

相生市議会では、より市民の皆様信頼される開かれた議会を目指し、日ごろの議会活動や取組状況を報告するとともに、皆様から議会活動や市政に対するご意見等を伺う、議会報告会を開催いたします。

▼とき 令和7年2月1日(土)
午前10時30分～12時00分

▼ところ 相生市文化会館
扶桑電通なぎさホール(中ホール)

- ▼内容
 - ・決算審査特別委員会審査結果について
 - ・令和6年度各常任委員会審査(調査)結果について
 - ・意見交換会

※事前に申し込む必要はありません。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

●相生市議会だよりは再生紙を使用しています。



令和5年度 議会報告会の開催風景